

# 消費者教育・啓発活性化事業成果報告書 概要版

平成 26 年 3 月  
北海道

## 事業目的

一般消費者に対し、省エネ改修や省エネ・新エネ設備などに関する基礎的な情報などを普及することにより、家庭におけるさらなる省エネ・節電の取組を促すほか、省エネ改修等に関する正しい情報を提供することにより、消費者被害を未然に防止する。

## 実施体制

主催	北海道
事業実施者（制作者）	（一社）北海道商工会議所連合会、（株）ノヴェロ
後援	北海道工業大学、（一財）省エネルギーセンター北海道支部、（一社）北海道消費者協会
協力	北海道グリーン・コミュニティ推進ネットワーク、イオン北海道（株）、（株）パナソニック エコソリューションズ社
パネル・リーフレット制作監修・協力	北海道工業大学 教授 半澤久、（一財）省エネルギーセンター北海道支部、（一社）北海道消費者協会

## 啓発イベント・セミナーの開催結果

開催日	開催地	会場	参加者
平成 25 年 11 月 8 日（金）～9 日（土）	北見市	イオン北見店	啓発イベント：189 名（8～9 日） セミナー：47 名（9 日 13:30～15:00）
11 月 10 日（日）～11 日（月）	旭川市	イオン旭川西店	啓発イベント：283 名（10～11 日） セミナー：50 名（9 日 13:00～14:30）
11 月 15 日（金）～16 日（土）	苫小牧市	イオン苫小牧店	啓発イベント：230 名（15～16 日） セミナー：54 名（16 日 11:30～13:00）
11 月 22 日（金）～23 日（土）	帯広市	イオン帯広店	啓発イベント：83 名（22～23 日） セミナー：31 名（23 日 14:00～15:30）
11 月 24 日（日）～25 日（月）	釧路市	イオン釧路昭和店	啓発イベント：132 名（24～25 日） セミナー：36 名（24 日 11:30～13:00）
12 月 7 日（土）～ 8 日（日）	札幌市（平岡）	イオン札幌平岡店	啓発イベント：296 名（7～8 日） セミナー：59 名（8 日 13:00～14:30）
平成 26 年 1 月 16 日（木）	札幌市（大通）	札幌駅前通 地下歩行空間	啓発イベント：85 名
1 月 18 日（土）	函館市	函館ポールスター	啓発イベント：103 名（18 日） セミナー：31 名（18 日 13:00～14:30）
1 月 25 日（土）	札幌市（新札幌）	サンピアザ	啓発イベント：342 名（7～8 日） セミナー：47 名（8 日 13:00～14:30）
9 会場（セミナーは 8 会場） 参加者計			啓発イベント：1,743 名 セミナー：355 名

## 啓発イベントの開催概要

- 1 パネルの展示  
テーマごとに 10 枚（B2 版）作成し、各会場で展示
- 2 リーフレットの配布  
一般消費者向けの基本事項を網羅したリーフレットを制作し、1カ所 200部×8カ所（実績は9カ所）、全1600部（A4サイズ 8ページ）製作し、来場者、セミナー参加者に配布。
- 3 家庭での省エネ改修及び省エネ・節電を啓発するイベントの実施
  - ①道内企業の省エネ技術・製品カタログの配布（A4：全50ページ（フルカラー））  
（制作協力：北海道グリーン・コミュニティ推進ネットワーク）
  - ②LED照明のパンフレット冊子（（株）パナソニックエコソリューションズ社提供）や省エネ製品買い換えナビゲーション「しんきゅうさん」のパンフレット（環境省）、節電・省エネ事例虎の巻（北海道経済産業局）を配布
  - ③省エネ製品展示

会場	企業名	展示内容
苫小牧	PVG Solutions(株)北海道支店	太陽光発電モジュール (両面受光等)
	ナカガワ工業(株)	省電型ヒーター、マルチヒーター
	(有)グッドマン	パッシブ換気口
釧路	PVG Solutions(株)北海道支店	太陽光発電モジュール (両面受光等)
札幌 (平岡)	PVG Solutions(株)北海道支店	太陽光発電モジュール (両面受光等)
	ナカガワ工業(株)	省電型ヒーター、マルチヒーター
	(有)グッドマン	パッシブ換気口
	(株)カズノ	遮熱材
	藤川電設工業(株)	電気関係製品 (IH、電気温水器等)

④ 子供向けの体験イベントの実施

- ・ 使用電力を体感できる手回し発電機 ((株)パナソニックエコソリューションズ社借受)
- ・ 環境省キャラクター「しんきゅうさん」、北海道キャラクター「えこのすけ」 着ぐるみを活用
- ・ エコカーリング (幼児向けの疑似カーリング)

【制作物例】

パネル



リーフレット



【イベントの様子】



環境省 しんきゅうさん



手回し発電機と電力の違いを可視化出来る機器



エコカーリング→



## セミナーの開催概要

### (1) 講師等選定

各講師の専門分野から、各項目の担当を決定した。(3名の専門家により対応)

省エネ・新エネ普及・啓発、一般消費者が正しい知識を身につけていただくため、学術的・技術的ではなく、一般消費者に身近で幅広い知識、経験を有している専門家を講師候補として、省エネや消費者トラブルの専門機関である省エネルギーセンター及び北海道消費者協会からの派遣、紹介を受けた。

なお、セミナーの集客やスムーズな進行にあたり環境・エネルギー分野の一般知識を有する司会（フリーアナウンサー）を起用している。

	テーマ名	所属・職名	氏名	対応地域
テーマ① 30分	快適な住環境を目指した省エネリフォーム	北海道工業大学空間創造学部 建築学科 教授	半澤久	全箇所
テーマ② 30分	家庭における省エネ対策	(一財)省エネルギーセンター 省エネルギー普及指導員	長岡 忠正	北見、帯広、釧路、 函館
			宮森 芳子	旭川、苫小牧、札幌 平岡、新札幌
テーマ③ 30分	消費者トラブル事例とその対処方法	(一社)北海道消費者協会 非常勤講師	中井悦子	下記以外
			浅倉壽子	苫小牧
			大西正和	帯広
	司 会	フリーアナウンサー	水本 香里	全箇所

### (2) 教材制作

- ・教材は、項目を網羅した内容で、それぞれの講師が作成し、それを1冊の教材として取りまとめた。
- ・セミナー時間だけでは説明できない部分もあるため、持ち帰り読んで頂ける内容とした。
- ・講師により、別途、地域に応じた補助教材等も配布。(E X. 帯広の消費者トラブル事例・相談の状況)

### 製作部数

規格 A4 フルカラー 64ページ(表紙込み)

500部(1会場50冊×8会場+予備100部)

～教材抜粋～



## セミナーの様子



### (3) セミナー参加者アンケート概要

回答枚数：355枚

#### ・主なアンケート項目

現在使用の暖房・給湯設備。→灯油ボイラー（ストーブ）が大多数

リフォームをするなら、何をしたいか。→断熱、省エネ製品（暖房・給湯、太陽光設備）等需要は様々  
家庭での省エネはどのようなことに心がけているか。→こまめなスイッチオフは気軽にできる節電として多くが実施

セミナーの内容は理解できたか。→「良く理解できた」と「まあまあ理解できた」の合計が9割

#### ～事業総括～

- ・啓発イベントには、各会場とも興味のある来場者は非常に真剣にパネルを閲覧し、事業実施者に積極的に質問を投げかけたりした。
- ・クイズラリーを実施した結果、親子連れからお年寄りまで多くの来場者が実際にパネルに目を通していただけだ。
- ・付随したイベントとして、手回し発電機は、実際にLEDと白熱灯の電力の違いを体感できる器具として当初想定していた子供のほか成人の方々にも好評であったほか、製品展示も併催した会場では、企業からの説明を熱心に聴いている方も見受けられた。
- ・セミナー内容は参加者の9割が「よく理解できた」「まあまあ理解できた」としており、内容は一般消費者にとって、適度であったと考える。
- ・省エネリフォーム等の潜在的な需要は非常に高いと考えられるが、消費者の需要はピンポイント（住宅の断熱をしたい、換気をよくしたい、太陽光発電を導入したい、省エネ給湯器を導入したい、業者にだまされたくない・・・）であり、セミナーに関してはその要望には応えきれなかったこと、事業実施者として、潜在需要があっても消費者に意識付けさせること、意識のない人に自家の省エネリフォーム等の必要性を認識、興味を持っていただくことが課題であったと考える。